

淡路ガバナー公式訪問を終えて

9月11日淡路ガバナー、小池ガバナー補佐をお迎えして午前、11:00から会長・幹事の面談を受けました。2022～2023年度の活動報告、2023～2024年度の活動計画書に沿って適切なアドバイスを受けました。その中で、2540地区の会員数が9月9日で1,100名ということで、今後共会員増強に努めてもらいたいとのことでした。

我がクラブは現在9名ということで、先日他界した会員がおり、増強が進まないのが現況です。今後も努力していきたいと考えております。

その中で、職業的な面から税理士、医師、労務士等の若い方々へのアプローチは横の連係から、会員増強に最適ではないかとの参考意見があり、こうした取組は一つの活路になると考えられます。

7月の大雨の被害について各地区のロータリーから沢山の支援が寄せられているとの報告がありました。ロータリアン皆様に深い感謝を申し上げたいと思います。

面談の後、例会が実施され、RI会長、マッキナリー氏のビデオ放映があり、RIのテーマ説明「世界に希望を生み出そう」を目標としたいものです。特に世界事情は武力の行使で異常事態となっており、平和な世界になることを願っております。

例会の中でガバナーの職業について親しく説明を受け感銘したところです。又、心使いのお土産、ありがとうございました。

以上、報告致します。

大曲仙北ロータリークラブ

田口憲寿会長



